

1 対象地の概要

適切な保全管理を推進するための前提条件となる自然環境、社会情勢などの概観

(1)位置・面積

- ①位置
- ②面積

(2)自然環境

- ①植物相
- ②動物相
- ③地質・土壌

(3)社会情勢

- ①産業
- ②土地利用と地域開発計画
- ③利用状況

(4)各島ごとの特性

- ①奄美大島
- ②徳之島

2 保全管理に関する基本的事項

森林生態系保護地域設定時にコンセンサスが得られた森林管理・利用の考え方を明らかにするとともに、各島ごとの中期的な保全管理の考え方を記述

(1)保存地区(コアゾーン)

- ①森林管理 ②森林利用

(2)保全利用地区(バッファゾーン)

- ①森林管理 ②森林利用

(3)各島ごとの保全管理の考え方と重点事項

- ①奄美大島
- ②徳之島

3 当面の課題に関する事項

優先的に対策を講じる地域を明らかにするとともに、外来種対策、利用に関する具体的な考え方を整理した取り組み方針

(1)外来種に関する事項

- ①植物種
- ②動物種

(2)利用に関する事項

(3)その他の事項

4 推進体制

保全管理を推進していくために必要な枠組、事項等を記載

- (1)保全管理委員会
- (2)モニタリング調査・巡視
- (3)普及・啓発
- (4)関係機関との連携 等